

2016 年 7 月 19 日 No.1

人 権 だ よ り

新野高等学校人権教育課



本格的な暑さがやってくるとともに、夏休みが始まります。慌ただしく過ぎていく毎日ですが、いつもより少しゆったりと自分を振り返り、周囲に目を向け、人間関係においても新しい気づきや絆が生まれる、そんな夏にしたいですね。今回は3年次生の人権委員が中心となり、1学期の活動を振り返ります。

「落書き消し」活動を振り返って

人権委員・整備委員の実施後の感想

○窓枠に少しあったが、綺麗になった。（教室）

○大事なことやな、と思った。（教室）

○机の上の落書きは少なくなっていた。いいことをしたと思った。（教室）

○汚れが多かったが、綺麗になって、心も綺麗になった。（特別教室）

○窓のサンが汚かったが、すごく綺麗になった。（特別教室）

7月のプロジェクトは、「窓のサンを綺麗にする」でした。暑くなり窓を開けることが多くなったので、汚れが目立ちましたが、綺麗にすることができました！さらに活動をバージョンアップさせる予定です！

～1学期活動報告～

考査前の5月13日(金)と7月4日(月)に、人権委員と整備委員が、各教室・特別教室の落書き消しを実施しました。

人権教育ホームルーム活動を振り返って

1年次・・・「身元調査お断りワッペン運動」について

2年次・・・「アサーション」（自分も相手も大切にしよう）

3年次・・・「就職差別につながるとされる14項目」について

3年次の授業後の感想

○関係ないことを質問されたとき、しっかり断ろうと思った。

○親の職業など、自分が就職するのに関係ないことを聞かれたら、答えることじたい、ダメっていうことがわかった。

○身元調査という形で差別が存在していることが怖いと思った。自分たちが解決していかなければいけない。

7月14日(木)「性同一性障害を乗り越えて～自分らしく生きる～」講演会 講師 清水展人さん

○悲しみ、苦痛、苦勞、一見マイナスにとらえてしまう「性同一性障害」をプラスに変えていくのはかなり難しいことだったと思います。恐らく清水さん一人では耐えられなかったと思いますが、周りの人々の支えがあってこそ、乗り越えることができたのだと思います。苦しみを優しさや強みに変えて力強く生きていращやる姿に感銘を受けました。

○「性同一性障害」のお話を聞いてとても驚きました。でも、今まで出会った人の中にも、また今も、辛くて苦しい思いをしている人がいると思います。清水さんのお話を聞いて、見方が変わると思います。

○やっぱり人の力はすごいなと思いました。生きることをあきらめようと思っても、周りの仲間や家族に支えられていることはとても大きいことなのだと思います。

「自分らしく生きる」をモットーに清水さんのように素直で頑張れる人になりたいです。心に残る素敵な講演でした。

夏季休業中の宿題について

① 人権作文（原稿用紙（裏表）1枚～2枚）

② 人権問題啓発ポスター（美）、作詞（音）、書道作品（書）

③ 人権問題啓発標語（配付したプリントに書いて提出）

④ 「いのち輝くメッセージ」

1年次…①②③④ 2年次…①③④ 3年次…①③ 9月1日に提出

「すだちの会」について

「すだちの会」とは、新野高校人権サークルの名称で、現在部員 9名で活動しています。主な活動は、毎年12月に開催される「中・高生による人権交流集会」に向け、南部ブロック生徒部会（年間6回）に参加することです。今年の夏休み中にも多くの活動が予定されています。生徒部会では、他校の生徒と交流し、さまざまな意見に刺激を受けることができます。意欲的に活動していきたいと思っています。

すだちの会 ～夏期休業中の予定～

7月25日(月)第1回南部生徒部会 みなと高等学園にて

8月6日(土)第2回南部生徒部会 新野高校にて

8月17日(水)第1回徳島県生徒部会 とくぎんトモニプラザにて

8月23日(火)南部生徒研修会 富岡東高校にて

8月25日(木)阿南市身元調査お断りワッペン運動 フジグラン阿南店

「身元調査お断り」ワッペン運動を行います

「身元調査」とは、興信所や探偵、個人、企業などが、戸籍調べや聞き込み等の方法によって、本人たちが分からないように本籍地（出身地）や家柄等を調べることです。すべての人々の人権を守るため、「中・高生による人権交流集会」南部ブロックでは、「身元調査お断り」ワッペン運動を実施します。本校からは、「すだちの会」のメンバーを中心に活動に参加します。

保護者の皆さまもぜひお立ち寄りのうえ、活動に参加してくださいませよう願いたします。



～ご案内～

2016年8月25日(木)午後4時～5時頃
フジグラン阿南店にて